

2021 - 6 - 10 発行

第 173 号 令和 3 年 6 月号

便り

社会福祉法人 北友会



すずらん



〒310-0903

特別養護老人ホーム 渡里すずらん苑

水戸市堀町字北ノ前95番地

ショートステイ・デイサービス

TEL 029-257-9555

ケアプランセンター

FAX 029-257-9666

https://www.watarisuzuranen.jp/ 編集者 石井 利明



※ 世界のコロナ禍が終息しますように…

薫風爽快…笑顔が素敵な仲間たち。

鯉のぼりに願いを込めて。

『卯の花の匂う垣根に：♪』
お馴染み唱歌の傑作「夏は来ぬ」
のメロディーを口ずさみたくなる
ような新緑の季節となりました。
すずらん苑の近隣では、早苗田が

陽光に映え、畑の境界に植えられた卯木の枝にも清楚で可憐な花が開き始め、そして時折り裏山の木立からはホトトギスの鳴き声が：まさに歌詞に込められた瑞々しい初夏の風景が広がりました。

さて、この時期の風物詩といえば端午の節句。吹き流しや鯉のぼりが青空にはためく姿からは初夏の爽やかさが感じ取れ人々の心を魅了してきました。最近では商業施設のディスプレイや町おこしイベントなどで見かけるものの、すっかり庭立ての数が少なくなりました。



コロナ禍が続
き、気分転換の必
要性が叫ばれる
中、心癒される詩
情豊かな風物詩
は、ぜひとも未来
に残して欲しいと
願いが強まる今日
この頃です。

(令和三年 五月五日)





慣れた手つきのデイサービス利用の皆様。



茹でそら豆をおいしくいただきました。

皆で作ろう…すずらん菜園
すずらん苑では、施設奥でミニ菜園を行っております。ミニトマトやカブ・とうもろこし等成長が楽しみです。(五月二十四日)



作り立てのおいしさを!

笑顔広がる…焼きそばフェスタ
クローバー館では、テントを張って屋外喫茶を行いました。今回のおやつは焼きそばでした。皆様は、外の風に触れられて気分転換になったと大変喜ばれました。(五月二十六日)



夏も近づく八十八夜…♪

「鯉のぼり」「背くらべ」などの唱歌から、「茶摘み」「かもめの水兵さん」など初夏の歌を特集して皆で合唱しました。(クローバー・二十五日)

明るく元気に…音楽療法



鈴木 花養

紫陽花の

浅黄のまゝの

月夜かな

- ◎ 新緑お茶会
- ◎ 音楽療法
- ◎ 理学療法
- ◎ 書道教室
- ◎ 絵手紙クラブ
- ◎ 唱歌クラブ
- ◎ 懐メロ倶楽部
- ◎ 手作りおやつ
- ◎ バルーンアート



※感染予防のためユニットなどの小規模単位で行っております

六月の予定

オンライン面会 始めました
当苑でのご家族様面会は、コロナ問題が終息するまで「オンライン面会」とさせていただきます。お問い合わせ・ご予約は…
☎ 〇二九二五七九五五五 事務所まで



最後に皆様で作品鑑賞を…



一筆入魂の自信作です。

季節の言葉を探して…書道教室
「五月から六月へ」と題して梅雨入り前の言葉を書き上げました。水芭蕉・紫陽花など花の名前が多くなりました。(五月三十一日)



ぬくもりを感じて

五月の絵手紙は「そら豆」
一筆一筆に思いをのせて…今回の画材は「そら豆」。簡単そうでなかなか難しいそら豆。鞘を開いた姿や、豆を出した状態など色々工夫して。(二十四日)

みかんの花咲く丘

作詞 加藤 省吾
作曲 海沼 実

みかんの花が 咲いている
思い出の道 丘の道
はるかに見える 青い海
お船が遠く かすんでる

黒い煙を はきながら
お船はどこへ 行くのでしょうか
波にゆられて 島のかげ
汽笛がぼうと 鳴りました

いつか来た丘 母さんと
一緒にながめた あの島よ
今日もひとりで見ていると
やさしい母さん 思われる